



LabTecta® 軸受保護シールは製紙工場の問題を解決します

米国北西部の製紙工場では、軸受ハウジングへのコンタミネーションが頻繁に発生していました。

既設のオイルシールの性能では潤滑油の漏れに加えて、水や異物が軸受ハウジング内に混入するコンタミネーションが常に懸念されていました。そしてついに、ベアリングの早期故障が起こり、大規模のダウンタイムと人件費の損失が発生しました。

AESSEAL® は、オイルシールをLabTecta®軸受保護シールに更新することを提案しました。LabTecta®軸受保護シールは、非接触形のラビリンス設計であるため、シャフトを摩耗させません。

結果としてLabTecta®軸受保護シールは、軸受ハウジング内への水の混入と潤滑油の漏れを防ぐことができました。

お客様からの報告によると、以前は2~3年ごとにベアリングが故障していましたが、LabTecta®軸受保護シールの使用開始以降11年間は、コンタミネーションによる故障は一度も起こっていないとのことでした。そしてメンテナンスや水処理などを含む、従来かかっていた軸受関連コストを年間1千万円以上も削減することができたそうです。

これまでのコスト削減合計額は1億円を超えると計算されています。



「LabTecta® は 1億円以上のコスト削減実績あり」

業界:	紙パルプ
製品:	LabTecta®
用途:	軸受ハウジング
平均故障間隔延長:	340% (更新中)
コスト削減額:	1億円 (更新中)
参照番号:	TD3074872_JP

